五條警察署　速度取締り指針（令和７年上半期）

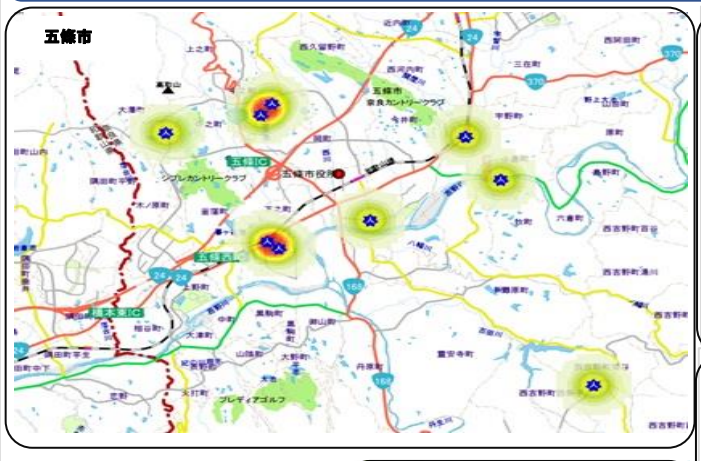
令和６年12月
奈良県五條警察署

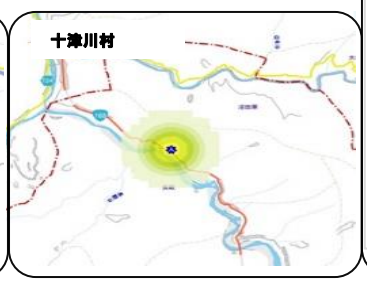
重点路線	重点時間帯	重点区間	規制速度
国道２４号	7：00～12：00 13：00～19：00	居傳町から五條区間	50km/h
国道１６８号	7：00～12：00	丹原・賀名生地区	50km/h(一部40km/h)
	13：00～18：00	辻堂・宇井・上野地地区	法定60ｋｍ/ｈ

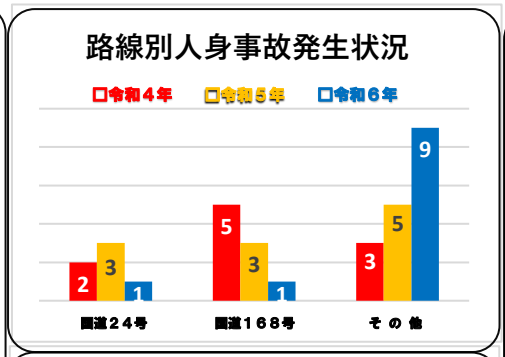
★　重点以外の路線・時間帯でも、事故発生状況に応じた速度取締りを実施することがあります。
★　事故発生状況等により、速度取締り重点路線を変更する場合があります。

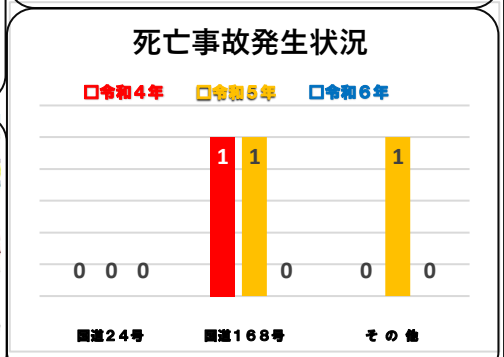
管内の人身事故発生状況

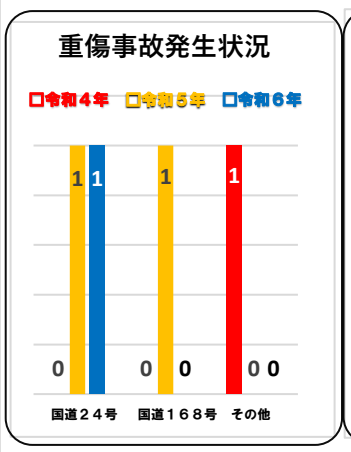
※各年1月1日～9月30日の集計データ

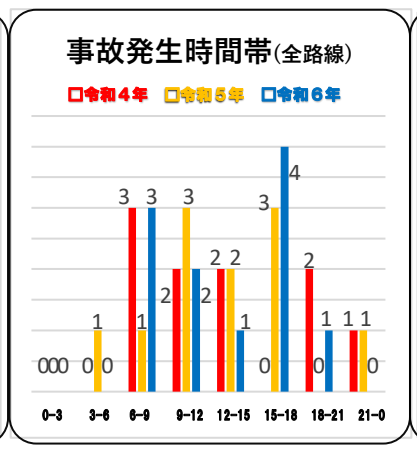


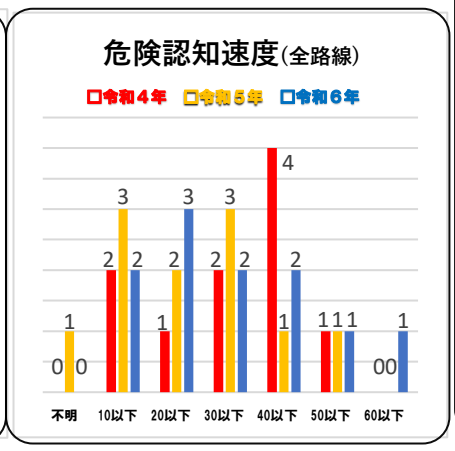












分　析　結　果

【管内の人身事故発生状況】

令和６年９月30日現在、当署管内での人身事故は11件(前年比±0件)発生、そのうち、重点路線である国道24号と国道168号において、それぞれ２件(前年比－2件)の発生と抑えられていた一方、重点路線以外の路線において、人身事故が９件(前年比＋4件)の発生とほぼ倍増しています。また、本年の死亡事故の発生はありませんでした。

【重傷事故発生状況】

令和６年中の重傷事故は、国道24号で１件発生しています。その他路線での発生はありませんでした。

【事故発生時間帯】

重点路線における人身事故の発生について、国道24号、国道168号ともに、15時～18時の時間帯に特に多く、６時～12時の時間帯も多くなっています。

【危険認知速度】

本年に入り規制速度を大幅に超える事故の発生はありませんが、依然として、危険認知速度は高い傾向にあります。

※「危険認知速度」とは、事故直前に運転者が危険を感じた時の速度を言います。

今　後　の　方　針

◆　国道169号における土砂崩れによる通行規制の影響を受け、通行量が多くなった国道168号と主要幹線である国道24号における人身事故の発生の抑止と、実勢速度自体を低くするため、速度取締りを推進します。
◆　特に、実勢速度が高い傾向にある山間部においては、取締り時間や場所を固定化することなく、ランダムに速度取締りを実施します。
◆　また、実施場所を選ばない可搬式オービスも効果的に活用した速度取締りを推進します。

その他の交通指導取締り要点

◆　横断歩道における歩行者優先の交通ルールの浸透と定着を図るため、横断歩行者等妨害の取締りを推進します。
◆　二輪車関連の重大事故の発生を抑止するため、ツーリングでの利用が多い山間部において速度取締りや警戒活動を推進します。
◆　パトカーの赤色灯を点灯した警戒・駐留警戒、各種媒体、機会を利用した広報啓発活動を推進し、交通事故抑止に努めます。